



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社フォーバルテレコム
コード番号 9445 URL <http://www.forvaltel.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷井 剛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 山本 忠幸

TEL 03-3233-1301

四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	3,748	1.9	132	△31.2	138	△25.6	91	△25.7
29年3月期第1四半期	3,676	14.4	192	28.0	186	20.8	123	12.4

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 92百万円 (△25.5%) 29年3月期第1四半期 124百万円 (12.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	5.51	—
29年3月期第1四半期	7.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	
30年3月期第1四半期	6,849		2,212		32.1
29年3月期	7,219		2,254		31.0

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 2,198百万円 29年3月期 2,239百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	7.00	—	8.00	15.00
30年3月期	—				
30年3月期(予想)		7.00	—	8.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,520	3.1	720	3.5	720	2.8	475	2.8	28.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	16,693,200 株	29年3月期	16,693,200 株
30年3月期1Q	— 株	29年3月期	— 株
30年3月期1Q	16,693,200 株	29年3月期1Q	16,693,200 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因によって予測数値と異なる可能性があります。業績予想等の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、政府・日銀による各種政策効果を背景に雇用情勢・所得環境の改善などが見られ回復基調で推移したものの、欧米の政治動向の懸念や地政学リスクの高まりなどから先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが中核的な事業領域とする情報通信分野では、移動系超高速ブロードバンド接続サービスの契約数が急拡大し、ビジネスにおける効果的な活用や急増したデータ量への対応・セキュリティ対策が課題となっております。

このような環境の下で、当社グループは、法人向けVoIPサービス、法人向けFMC (Fixed Mobile Convergence) サービス、個人向けインターネットサービス等「IP&Mobileソリューション」と位置付ける利便性の高いサービスの拡販を中心に、中小法人及び消費者向けの各種サービスを提供しております。

具体的には、当社及び当社連結子会社である㈱FISソリューションズにおいては、光回線サービス「iSmartひかり」、法人を対象とした光ファイバー対応IP電話「スマートひかり」・「AmaVo」及びスマートフォンを利用したFMCサービス「ツーウェイスマート」並びに個人を対象としたISPサービス「iSmart接続-Fひかり」を中心に、インターネットサービス、情報通信機器販売等を提供しております。

当社連結子会社である㈱トライ・エックス及びタクトシステム㈱においては、当社サービスの利用顧客からのニーズが強い「ドキュメント・ソリューション」を提供しており、上流工程から最終工程まで一貫したサービスの提供が可能となっております。

また、当社及び当社連結子会社である㈱保険ステーションにおいては、当社サービスの利用している顧客へ「コンサルティング」を提供しております。

これらにより、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が37億48百万円（前年同四半期比1.9%増）、営業利益が1億32百万円（前年同四半期比31.2%減）、経常利益が1億38百万円（前年同四半期比25.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益が91百万円（前年同四半期比25.7%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

《IP & Mobileソリューション事業》

「IP & Mobileソリューション事業」におきましては、VoIPサービス、モバイルサービス等の情報通信サービス全般を提供しております。「iSmartひかり」の契約獲得が順調に伸びたこと等により、当第1四半期連結累計期間の売上高は27億49百万円（前年同四半期比5.6%増）、セグメント利益は69百万円（前年同四半期比39.3%増）となりました。

《ドキュメント・ソリューション事業》

「ドキュメント・ソリューション事業」は、普通印刷、印刷物のプランニング・デザイン等を行っております。高収益案件の獲得が厳しくなり受注単価が低下し、当第1四半期連結累計期間の売上高は4億24百万円（前年同四半期比17.0%減）、セグメント利益は26百万円（前年同四半期比76.2%減）となりました。

《コンサルティング事業》

「コンサルティング事業」は、経営支援コンサルティング、保険サービス及びセキュリティサービス等を行っております。㈱保険ステーションにおいて保険業法の改正の影響を受けつつも一人当たりの営業効率の向上により、当第1四半期連結累計期間の売上高は5億74百万円（前年同四半期比2.0%増）、セグメント利益は38百万円（前年同四半期比4.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は68億49百万円となり、前連結会計年度末比3億69百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金の減少（1億60百万円）、及び受取手形及び売掛金の減少（1億98百万円）によるものであります。

負債の残高は46億37百万円となり、前連結会計年度末比3億27百万円の減少となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少（1億6百万円）、未払法人税等の減少（1億63百万円）、賞与引当金の減少（76百万円）及び役員賞与引当金の減少（46百万円）によるものであります。

非支配株主持分の残高は14百万円となりました。また、純資産の残高は22億12百万円となり、前連結会計年度末比42百万円の減少となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上及び剰余金の配当によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月12日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	995,573	834,762
受取手形及び売掛金	2,324,158	2,125,724
商品及び製品	66,970	63,356
仕掛品	33,855	35,713
原材料及び貯蔵品	66,089	72,041
未収入金	993,217	1,024,898
前払費用	1,070,118	1,071,471
その他	224,776	187,389
貸倒引当金	△74,928	△82,225
流動資産合計	5,699,831	5,333,132
固定資産		
有形固定資産	84,613	90,899
無形固定資産		
のれん	11,427	8,570
その他	228,174	242,237
無形固定資産合計	239,602	250,808
投資その他の資産		
長期前払費用	996,532	980,480
その他	388,515	404,149
貸倒引当金	△189,814	△210,069
投資その他の資産合計	1,195,232	1,174,560
固定資産合計	1,519,448	1,516,267
資産合計	7,219,279	6,849,400
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,604,233	1,497,362
短期借入金	1,400,000	1,400,000
未払金	1,186,912	1,182,139
未払法人税等	171,342	7,658
賞与引当金	133,500	57,302
役員賞与引当金	60,904	14,861
その他	273,323	347,435
流動負債合計	4,830,216	4,506,759
固定負債		
退職給付に係る負債	132,314	128,043
その他	2,554	2,491
固定負債合計	134,869	130,534
負債合計	4,965,085	4,637,294

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	542,354	542,354
資本剰余金	42,353	42,353
利益剰余金	1,654,872	1,613,305
株主資本合計	2,239,580	2,198,013
非支配株主持分	14,613	14,092
純資産合計	2,254,193	2,212,105
負債純資産合計	7,219,279	6,849,400

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	3,676,876	3,748,383
売上原価	2,524,863	2,618,281
売上総利益	1,152,012	1,130,101
販売費及び一般管理費	959,392	997,634
営業利益	192,619	132,467
営業外収益		
受取利息	42	22
違約金収入	14,687	35,586
その他	1,283	1,131
営業外収益合計	16,013	36,740
営業外費用		
支払利息	3,329	3,053
持分法による投資損失	433	2,385
貸倒引当金繰入額	18,149	24,817
その他	0	1
営業外費用合計	21,912	30,257
経常利益	186,720	138,950
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産除却損	70	41
減損損失	198	—
特別損失合計	269	41
税金等調整前四半期純利益	186,451	138,910
法人税、住民税及び事業税	42,734	14,451
法人税等調整額	19,398	31,890
法人税等合計	62,132	46,341
四半期純利益	124,319	92,568
非支配株主に帰属する四半期純利益	518	590
親会社株主に帰属する四半期純利益	123,801	91,978

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	124,319	92,568
四半期包括利益	124,319	92,568
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	123,801	91,978
非支配株主に係る四半期包括利益	518	590

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	IP & Mobile ソリューション 事業	ドキュメント・ ソリューション 事業	コンサルティング 事業	
売上高				
外部顧客への売上高	2,602,503	510,721	563,650	3,676,876
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,290	5,173	1,865	16,330
計	2,611,794	515,895	565,516	3,693,206
セグメント利益	50,213	109,896	37,230	197,339

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	197,339
セグメント間取引消去	310
のれんの償却額	△5,030
四半期連結損益計算書の営業利益	192,619

3. 報告セグメントの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「IP&Mobileソリューション事業」セグメントにおいて遊休資産の減損処理を行っております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間において198千円であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	IP & Mobile ソリューション 事業	ドキュメント・ ソリューション 事業	コンサルティング 事業	
売上高				
外部顧客への売上高	2,749,520	424,039	574,823	3,748,383
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,546	4,459	1,274	12,280
計	2,756,066	428,499	576,097	3,760,663
セグメント利益	69,925	26,179	38,961	135,066

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	135,066
セグメント間取引消去	257
のれんの償却額	△2,856
四半期連結損益計算書の営業利益	132,467